

2022年8月15日

宇治市長 松村 淳子 様  
宇治市教育長 岸本 文子 様

日本共産党宇治市会議員団  
団長 宮本 繁夫

## 「新型コロナウイルス感染症」にかかる申し入れ（第11次）

貴職におかれましては、長期のわたる新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、市民の命と暮らし、生業を守るためのご尽力に感謝を申し上げます。

「新型コロナ」の第7波では、宇治市における7月の新規感染者は4004人で過去最多となりましたが、8月も13日ですでに4367人となっています。8月12日は、1日としては過去最多の492人となるなど感染の拡大は続いています。そのため、発熱しても受診できない状況もうまれ、自宅療養者も激増しています。

とりわけ若年層での感染が拡大し、児童生徒の中での感染拡大が顕著です。7月の新規感染者は、小学生447人、中学生329人でしたが、夏休みに入った8月も12日迄、小学生400人、中学生164人となっています。

こうした状況の下で、市民の命と暮らし、生業を守るとともに、近く夏休みも終わり2学期が始まりますが、児童生徒での感染の拡大をさせないためにも、下記に対策を実施することを強く求めます。

### 記

- ① ワクチンの4回目接種を終えた方は、8月8日現在で対象者の30%であり、ワクチンの有効性や副反応の状況など正確な情報発信を行うとともに、希望者への安全・迅速な接種を進めること。
- ② 感染拡大が続くもとで、発熱しても受診が困難な状況も生じており、関係機関と連携し、速やかに受診・検査ができるように取り組むこと。
- ③ 高齢者施設や障がい者施設、保育所等の児童施設、学校、医療機関等に対して、積極的な定期検査を行えるように、市としても地方創生臨時交付金等を積極的に活用し、全面的に支援するとともに、国や府への全面支援を求めること。
- ④ 通所介護サービスの利用者の検査費用を支援すること。
- ⑤ 無症状者を対象に「いつでも、誰でも、無料で」受けられるPCR検査を行うとともに、陽性を保護すること。
- ⑥ 「新型コロナ」陽性者で、自宅療養をされている方へ、食糧支援の窓口を設置すること。
- ⑦ コロナ関連融資の返済が始まっており、事業者向けの相談窓口の設置、返済猶予、新たな支援策を講じるとともに、必要な財政支援策を国に求めること。
- ⑧ 宇治市水道料金の値上げを中止するとともに、給食費の無償化を実施すること。

以上